別紙様式１

誓　約　書

　私は，宮城県が実施する県有地の貸付けに係る申込みに当たり，次の事項を誓約します。

記

１　現在，地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の４第１項に規定する契約を締結する能力を有しないもの及び破産者で復権を得ない者に該当しません。

２　過去３年間，地方自治法施行令第１６７条の４第２項第１号から第６号までの規定に該当したことはありません。

３　申込者の役員は，下記のいずれにも該当せず，また，将来においても該当しません。また，貴職において必要と判断した場合に入札申込者の役員の個人情報を警察に提供することについて同意します。

（１）暴力団（暴力団排除条例（平成２２年宮城県条例第６７号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等（同条例第２条第４号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）

（２）自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもつて，暴力団又は暴力団員等を利用するなどする者

（３）暴力団又は暴力団員等に対して，資金等を供給し，又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持及び運営に協力し，又は関与する者

（４）暴力団又は暴力団員等であることを知りながらこれと取引したり，又は不当に利用するなどする者

（５）暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有する者

（６）次に掲げる行為をする者（第三者を利用してする場合を含む。）

　　イ　暴力的な要求

　　ロ　法的な責任を超えた不当な要求

　　ハ　契約の履行又は使用許可物件の使用に際しての脅迫的な言動又は暴力

　　ニ　偽計又は威力を用いての県職員等の業務の妨害

　　ホ　イからニまでに掲げる行為に準ずる行為

４　宮城県から競争入札参加資格を停止されている者に該当しません。

５　企画提案する事業の実績があり，その管理・運営に支障はありません。

６　企画提案に対し，物件，主な賃貸借契約条件，募集要項等全て承知の上，参加しますので後日にこれらの事柄について，宮城県に対し一切の意義・苦情を申し立てません。

　この誓約が虚偽であり，またはこの誓約に反したことにより，当方が不利益を被ることになっても，意義は一切申し立てません。

備考　この誓約書において，役員とは，業務を執行する社員，取締役，執行役又はこれらに準ずる者をいい，相談役，顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず，当該団体に対し業務を執行する社員，取締役，執行役又はこれに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含みます。

平成　　年　　月　　日

宮城県知事　　村井　嘉浩　殿

|  |  |
| --- | --- |
| 申込者名称・代表者氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　　　　　　　　　　　※　印鑑登録証明書の印を押印してください。　 |